

ベランダ・バルコニーにおける たばこ火災について！！



近年の受動喫煙に対する意識の向上や、建物内の全面禁煙化や分煙化の推進などを背景として、ベランダ・バルコニーを出火箇所とするたばこ火災の件数が増加傾向にあります。

次のことに注意しましょう。

1、ベランダ・バルコニーにおけるたばこ火災の状況

(1) 火災件数等の推移

たばこが発火源となった建物火災のうち、ベランダ・バルコニーが出火箇所となった割合は、最近10年4.6%（平成17年）から11.5%（平成26年）と2倍以上に増加しています。（別紙1参照）

(2) 平成26年中の出火原因

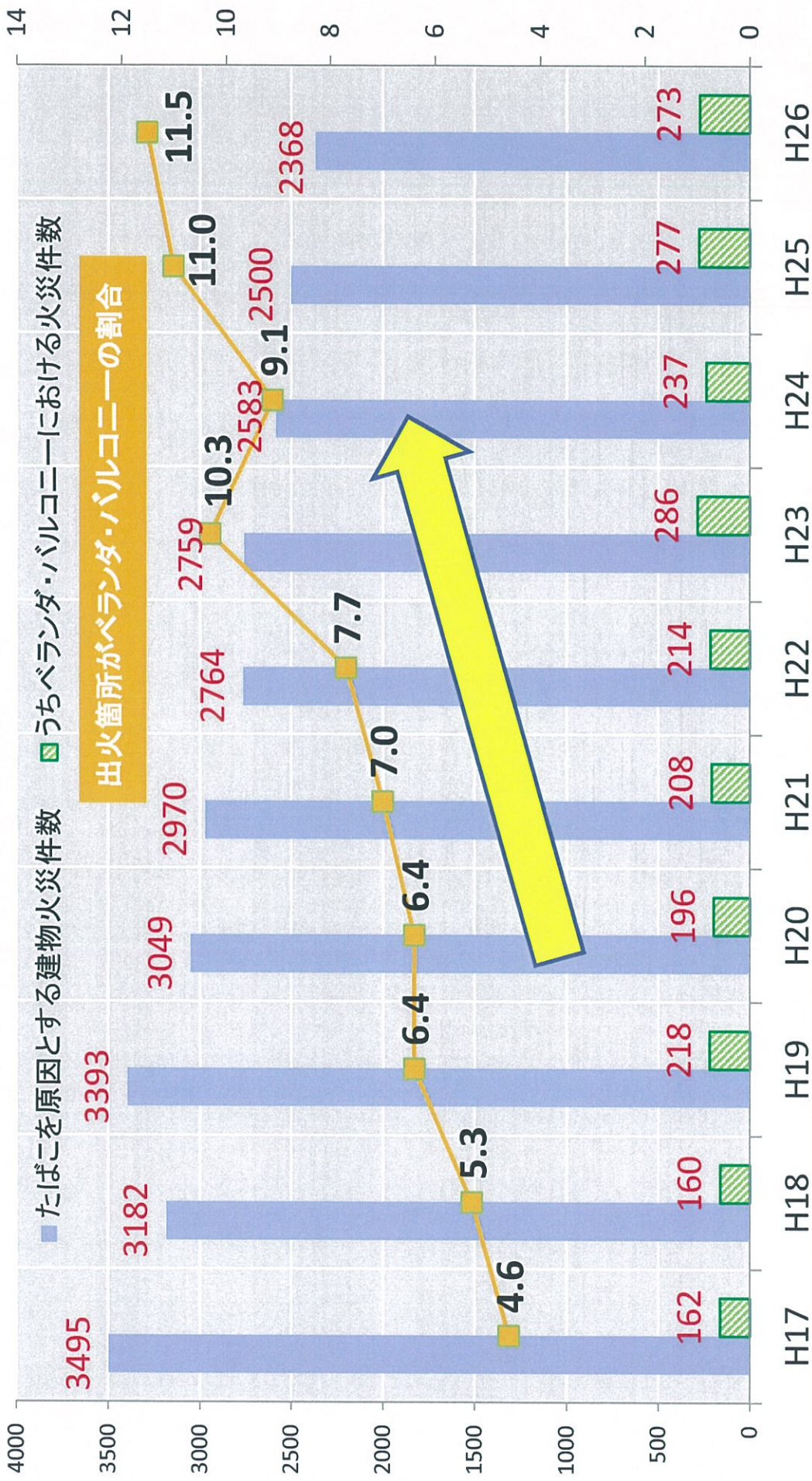
たばこが発火源となった火災の出火原因は、経過別では、「不適當なところに捨てる」が57%（156件）、着火物別では「ごみ屑」が30%（82件）と最も多くなっています。（別紙2参照）

2、主な注意事項

- ・喫煙する際には、あらかじめ水を張った灰皿を用意し、吸殻は完全に消火すること。
- ・灰皿に吸殻を貯めず、普通ゴミとは分別してこまめに捨てること。
- ・風が強い日は、たばこの火種が飛んで火災になる危険性があるためベランダ・バルコニー等で喫煙しないこと。
- ・ベランダ・バルコニー等で喫煙する際には、周囲に可燃物がないことを確認すること。

ベランダ・バルコニーにおけるたばこ火災の状況 (火災件数等の推移)

(建物火災件数)
(件)



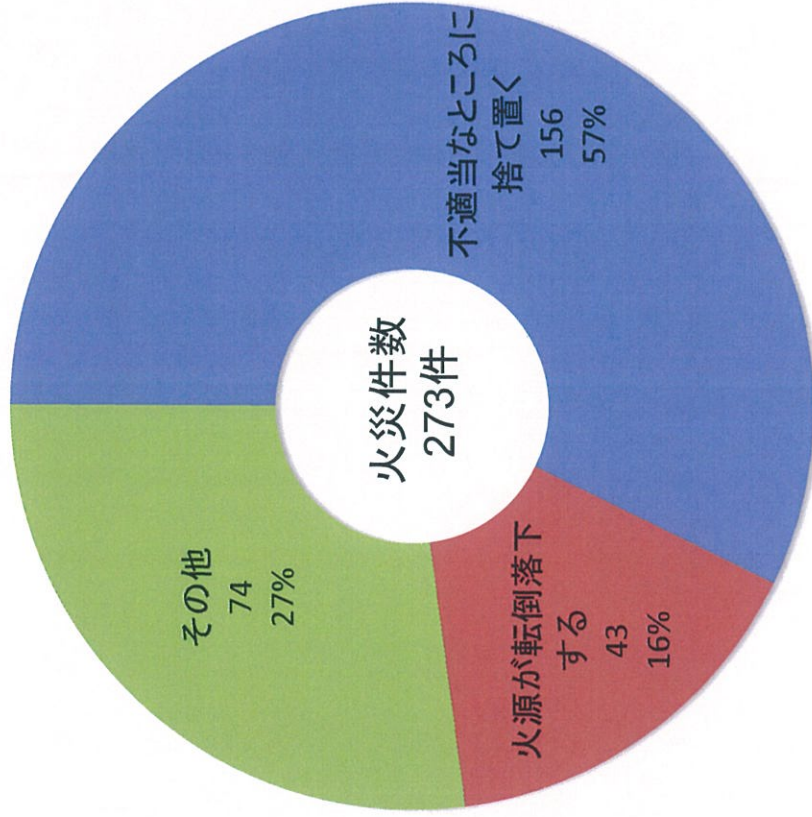
発火源がたばこで、出火箇所がベランダ・バルコニーである割合が増加傾向

※ 火災報告より作成



ベランダ・バルコニーにおけるたばこ火災の状況 (平成26年中の出火原因)

経過



着火物

